

授業科目名	酒ビジネスを学ぶ		科目コード	配当年次	単位
担当教員	兵道 俊美		HJ59	1	2
科目の概要					
<p>日本酒・ワイン・クラフトサケなど、多様化する酒類市場を取り巻くビジネスの仕組みと戦略を学ぶ。実在する日本酒メーカーの商品開発・マーケティング、流通・販売戦略の実務に迫る。日本酒の起源である「口嚙み酒」、日本で古くから伝わる「角打ち」の文化も学習し、将来的な酒ビジネスの可能性や課題を考察する。</p>					
科目の到達目標					
<p>①酒市場の現状と課題を理解できる。 ②酒ビジネスにおけるマーケティング・ブランディングの基本戦略を説明できる。 ③ケーススタディを通じて、実際の酒ビジネスの課題に対して提案できる。</p>					
テキスト	『酒ビジネス』高橋 理人, クロスメディア・パブリッシング, 2024年				
テキストの読み方					
<p>①全体像を把握する まず目次を確認して、章ごとのテーマと構成を把握する。「酒ビジネス全体の流れ」「市場・商品・流通・マーケティング・プロモーション」を意識する。 ②キーワードを押さえる 原料・製造・表示に関する用語（例：金賞受賞酒、純米酒、カップ酒など）を理解する。 ③まとめる 章ごとに「ポイント」「学び」「気づき」を3行程度でまとめる。特に、地域性、販売・プロモーション施策の特徴は意識して整理する。</p>					
単位修得の方法					
<p>レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。</p>					